

# 新<sup>しん</sup> 緑<sup>みどり</sup> ニュース



## 病院の理念

確かな医療技術  
やさしい対応  
地域への貢献

さんきかい よこはましんみどりそうごうびょういん  
**医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院**  
 〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7  
 TEL. 045-984-2400(代表) FAX. 045-983-4271  
 地域医療連携室 TEL. 045-984-6216(直通)



## 当院の震災への取り組み

2011年3月11日14時46分、マグニチュード9.0の国内観測史上最大の地震が発生しました。大地震は建築物を倒壊させ、巨大津波を起こし、東北地方を中心に多大な被害を残しました。

横浜市にある当院でも交通麻痺により帰宅困難者が発生し、計画停電により医療活動の制限を余儀なくされました。

大震災から今年で7年が経過しました。地震大国「日本」において地震はいつか必ず起きます。そのときの「備え」がなければ困難が増します。

当院ではそれまでの防災安全管理委員会を拡充したBCP・防災安全管理委員会を2016年から発足させ、震災への「備え」を進めております。

BCP (Business Continuity Plan 事業継続計画 : 災害などの緊急事態発生時に被害を最小限に抑えて、事業の継続や復旧を図る為の計画)

### 《1.事業継続計画マニュアルの策定》

震災時であっても患者様に必要な医療の提供を継続する為に、当院やその周辺環境（行政機関や取引先企業等）の災害対策設備の調査、災害規模に応じた病院の活動指針の策定、それに伴う職員の行動の取り決め（アクションカードの作成）等を推進しています。

#### BCP・防災安全管理委員会



### 《2.定期的な訓練》

職員の防災意識を高め、震災時に混乱なく迅速な対応ができるよう、年2回、防災訓練を行なっています。2016年より、震災を想定した、より実践的な訓練となるように取り組んでいます。

#### 防災訓練



また、月1回、行政と無線や衛星携帯電話を使用した通信訓練を行なっています。震災時には通常の業務では使用する事のない機器を使う為、誰でも操作ができるように様々な部署の職員が参加しています。

#### 通信訓練



### 《3.災害備蓄》

東日本大震災では物流網が遮断され、物資の不足が生じ、被災地の多くの病院で医療活動の継続が困難になりました。当院では入院患者様や活動する職員に必要な物資の備蓄計画を立て、購入を順次進めています。また停電対策として、非常用発電機へ燃料供給する協定を取引先企業様および横浜市指定のガソリンスタンドと結んでいます。

地域の皆様に安心して医療を受けていただくための一つの要素として、当院はこれからも防災対策を進めてまいります。

BCP・防災安全管理委員会 白鳥 佑樹



## チーム医療 | ACLSチーム

いつでも、どこでも、起こりうる急変・心停止。その時に、AED・心臓マッサージで一命をとりとめた人もいれば、逆にAEDがその場になく救命できなかった人もいます。これは、決して他人事ではなく、どこにでも起こり得ることです。そして目の前に倒れた人は、誰かにとって、かけがえのない大切な人です。その人の命・予後を変えるのは、その場にいる人の勇気と行動なのです。

病院の中でも病棟、外来、リハビリ室、検査室、売店などあらゆる場所で、突然倒れ、救命処置が必要な場面に遭遇することがあります。まさかの時に、勇気をもって行動できるために、当院では院内で一次救命処置講習会を行っており、職員全員が参加できることを目標としています。

講習会は私たちACLSチーム（看護師・臨床工学技士・作業療法士・放射線技師）が中心となって、毎月1回開催しています。もしもの事態に迅速に対応し、一人でも多くの人を救命し、社会復帰されることを目指して活動を続けたいと考えております。 ACLSチーム 看護係長 倉持 幸代



ACLSチーム



一次救命処置講習会

ACLS (Advanced Cardiovascular Life Support 二次心肺蘇生法：病院等の救命救急における二次救命処置)



## 2月24日（土）当院で『第26回 院内学術研究発表大会』を開催しました

医療やケアの質向上に向けた日頃の取り組みや研究成果について、院内各部署と同法人であるライブプラザ新緑（介護老人保健施設）から11演題が発表されました。

看護部 6階東病棟の発表「整形外科術後患者に対するせん妄フローシートを作成・活用してみよう」が金賞（最優秀）に選ばれました。毎年、本大会を通して他部門の取り組みを共有し意見交換することで、サービス向上や業務改善のアイデアが生まれます。今後より良い医療を目指し、職員一同、研鑽を続けてまいります。



## 横浜市救急相談センター『#7119』をご利用ください

**急な病気やけがで  
受診の相談を  
したいときは...**

☎ **#7119**  
または ☎ 045-222-7119  
年中無休 24時間対応

急な病気やケガで病院を受診したほうがいいのか迷った時は、横浜市救急相談センター『#7119』（または045-222-7119）をご利用ください。症状に基づく緊急性や受診の必要性についてのアドバイスを受けられます。救急相談センターでは、受診可能な医療機関案内も実施しています。

救急受診ガイド（横浜市消防局）QRコード→

パソコンやスマートフォンからも緊急性や受診の必要性を確認できます。 ※緊急時はすぐに119番で救急車を呼びましょう！



2018（平成30）年 みんなの健康講座 主催：横浜新緑総合病院 ※参加費無料

3月17日（土） 「認知症について知ろう ～いつまでもいっしょがいいから～」

講師 横浜新緑総合病院 脳神経センター長 岸 博久

4月21日（土） 「いつまでも若々しく 元気な年寄りであるために」

講師 医療法人社団 三喜会 副理事長 桐田 孝史

会場 十日市場地区センター 2階中会議室（十日市場駅より徒歩5分）

時間 午後1:30～2:30 問合せ 地域医療連携室 045-984-6216（直）045-984-2400



当院の詳細はホームページをご覧ください <http://www.shinmidori.com/>